

# 女性の活躍応援団支援事業【神奈川県】

## 地域の実情と課題

企業等における女性活躍推進の取組みは徐々に拡大しているものの、神奈川県では、長時間労働(全国4位)や長時間通勤(全国1位)による仕事と家庭の両立の難しさから、2015年の国勢調査結果においても、いわゆるM字カーブ(出産育児等を理由として離職する女性の比率等)の底の値、深さは、全国最下位となっている。また、女性管理職の割合も、係長相当職の割合は5年間(H24→H29)で11.2%から13.4%へと伸びてはいるが、課長相当職の割合は、6.2%から8.5%への伸びにとどまっており、就業継続に加えて、女性のキャリアアップも引き続き重要課題となっている。

## 事業の特徴

社会的影響力のある「かながわ女性の活躍応援団」のメンバー企業等との協働により、女性活躍推進の社会的ムーブメント拡大に向けた以下の事業を実施

- ①ムーブメント拡大ミーディングの開催
- ②啓発講座の開催拡大
- ③男性の行動変革の拡大
- ④学生のステークホルダーとしての巻き込み、  
応援サポーターの取組みを紹介する広報の実施
- ⑤応援サポーター限定ステップアップセミナー・交流会

## 事業の効果

- ムーブメント拡大ミーディングで女性活躍の本業での成果を数字で表したことで、参加した企業から説得力がある話だったとの好評だった。
- 男性の行動変革の拡大では、先進事例紹介の機会を提供し、その後活発な意見交換が図られており、そこで知り合った企業同士のコラボの話が出るなど一定の効果が得られている。
- 応援サポーター企業を学生が訪問し、大学HPやタウンニュース等で紹介する新規事業では、多くの応援サポーターが関心を示し、応援サポーターの登録を増やす上でのインセンティブとなることが確認できた。

## 目的・目標

- 「かながわ女性の活躍応援団」では、企業経営者等トップの意識改革に直接働きかける事業、効果的な具体的取組事例等を企業関係者に紹介する事業を進め、女性活躍推進の社会的ムーブメントの拡大を図る。  
目標:啓発講座実施回数 20回
- 男性の家事育児を当たり前化する社会的環境を形成(男性家事育児を支える商品・サービスの社会的普及)し、女性が働き続け、キャリアアップできる社会を実現する。

## 連携団体

- かながわ女性の活躍応援団  
構成メンバー:アイネット、アサヒビール、アツギ、麒麟ビール、京浜急行電鉄、JFEスチール、資生堂、第一生命保険、高島屋、ツクイ、飛鳥建設、日揮ホールディングス、日産自動車、日本発条、ファンケル、富士通、富士フイルムホールディングス、富士屋ホテル、横浜銀行、横浜国立大学の企業等トップ及び神奈川県知事  
応援サポーター企業等37社
- 市町村
- 経済団体

## 今後の課題

- 県内の300人以上の事業所における女性管理職の割合は、H30年度7.8%からR元年度8.1%と0.3ポイントの微増となっており、まだまだ低い状況である。特に対象の3割を占める製造業は、未だ女性正社員が少ない。
- 企業トップに女性活躍推進を促す方法として、一般事業主行動計画策定義務が101人以上となるタイミングで、より効果的な事業の実施等を検討したい。
- トップの意識改革のみならず、具体的な意義やノウハウを示すことによる行動変革を促す企業への刺激も必要と思われる。

## 事業の概要

### ムーブメント拡大ミーティングの開催

かながわ女性の活躍応援団ムーブメント拡大ミーティング

日時:令和元年11月7日(木) 16:15~17:15

場所:ロイヤルホールヨコハマ2階 シャンボール(横浜市中区)

出席者:応援団員20名(代理含む)、アドバイザー

応援サポーター26名(代理含む)、企業関係者58名

一般参加12名

内容:今年度のお題「数字で表す女性活躍推進の効果・成果」について

応援団員による発表、意見交換、懇親会

応援サポーター出席呼びかけの促進



### 啓発講座の開催拡大

実施回数21回、参加者1,753人

男性管理職の意識改革・行動変革に関連する啓発講座を拡大実施した。

新

### 男性の行動変革の拡大



男性家事育児を当たり前化する社会的環境形成(男性家事育児を支える商品・サービスの社会的普及)を目的に2019年3月に結成した「男性×家事育児×オープンイノベーション・コンソーシアム」において、オープンイノベーションのきっかけづくりを目的とした定例会(先進事例発表とグループワークによる交流など)を開催した。

新

### 学生のステークホルダーとしての巻き込み

学生によるサポーター企業等の取組取材を行い、各企業の女性活躍推進のための取組紹介を大学等の広報媒体やタウンニュース有料広告に掲載することにより、女性活躍を積極的に進める企業の存在を学生等に広くPRした。

<取材企業名> (株)日立ハイシステム21/公益財団法人横浜YMCA/(株)オーテックジャパン

<訪問した大学名>

フェリス女学院大学/東海大学

### 応援サポーター限定ステップアップ セミナー・交流会の開催

応援サポーター限定ステップアップセミナー・交流会

日時:令和2年2月13日(木) 14:00~16:30

場所:ロイヤルホールヨコハマ5階 リビエラ(横浜市中区)

出席者:21人

内容:講演「SDGsの視点から考える ダイバーシティ&インクルージョン」・交流会

講師:SDGパートナーズ有限会社 代表取締役CEO  
田瀬和夫氏